

一 「日独伊同盟条約締結要録」

日、獨、伊同盟條約締結要諦

詔書

大義ヲ八紘ニ宣揚シ坤輿ヲ一字タラシムルハ實ニ皇祖皇宗ノ大訓ニシテ朕カ夙夜眷々措カサル所ナリ而シテ今ヤ世局ハ其ノ騷亂底止スル所ヲ知ラス人類ノ蒙ルヘキ禍患亦將ニ測ルヘカラサルモノアラントス朕ハ禍亂ノ戡定平和ノ克復ノ一日モ速ナランコトニ軫念極メテ切ナリ乃チ政府ニ命シテ帝國ト其ノ意圖ヲ同シクスル獨伊兩國トノ提携協力ヲ議セシメ茲ニ三國間ニ於ケル條約ノ成立ヲ見タルハ朕ノ深ク懌フ所ナリ

惟フニ萬邦ヲシテ各々其ノ所ヲ得シメ兆民ヲシテ悉ク其ノ堵ニ安ンセシムルハ曠古ノ大業ニシテ前途甚タ遼遠ナリ爾臣民益々國體ノ觀念ヲ明徹ニシ深ク謀リ遠ク慮リ協心戮力非常ノ時局ヲ克服シ以テ天

壤無窮ノ皇運ヲ扶翼セヨ

御 名 御 璽

昭和十五年九月二十七日

各 大 臣 副 署

目 次

- 第一、前 記
- 第二、交渉經過
- 第三、調印及發表
- 第四、詔書渙發
- 第五、內閣告諭及外務大臣談話
- 第六、東京ニ於ケル日、獨、伊三國官憲ノ交歡
- 第七、條約文及附屬交換公文